

環境活動レポート

宮野商工株式会社

認証・登録番号 0006831

〒192-0063

東京都八王子市元横山町2-6-21

電話 042-642-2265

FAX 042-644-2468

【2016 年度版】

(2016 .2 ~ 2017 .1)

発行日 2017 .3.22

1、組織の概要

事業所名	宮野商工 株式会社		
代表取締役	宮野 幹雄		
設立	1957年 4月 17日		
資本金/年商額	2,400万円 / 3,189 百万円 (2016年2月~2017年1月)		
事業内容	工作機械、荷役機械、エアー及び油圧機器・工具・部品等の販売		
社員数(人)	38		
環境管理責任者	野間 孝		
本社	所在地	〒192-0066 東京都八王子市元横山町2-6-21	
	TEL	042-642-2265	FAX 042-644-2468
	拠点別人数	20	床面積 (㎡) 348
	担当者	岩波 真依 / 川鍋 和大	E-Mail somu@miyano-shoko.co.jp
	認証・取得状況	2011年3月30日 認証・登録済	保有車両台数(台) 11
神奈川支店	所在地	〒252-0336 神奈川県相模原市南区当麻863-12	
	TEL	042-778-2202	FAX 042-778-5976
	拠点別人数	5	床面積 (㎡) 74
	担当者	宮原 秀和 / 井上 睦	E-Mail kanagawa@miyano-shoko.co.jp
	認証・取得状況	2012年3月30日 認証・登録済	保有車両台数(台) 3
山梨支店	所在地	〒192-0065 山梨県都留市つる5-1-75	
	TEL	0554-43-7461	FAX 0554-43-7497
	拠点別人数	7	床面積 (㎡) 84
	担当者	安藤 一元 / 山本 麻衣	E-Mail n-nakahara@miyano-shoko.co.jp
	認証・取得状況	2012年3月30日 認証・登録済	保有車両台数(台) 4
甲府営業所	所在地	〒192-0066 山梨県甲斐市万才656-8	
	TEL	055-276-4691	FAX 055-260-7170
	拠点別人数	6	床面積 (㎡) 99
	担当者	佐々木 洋介 / 丸茂 知佳	E-Mail kohu@miyano-shoko.co.jp
	認証・取得状況	2013年3月30日 認証・登録済	保有車両台数(台) 4

2、認証・登録の対象範囲（組織及び活動）、期間及び発行日

【認証・登録の対象範囲】

宮野商工株式会社 東京都八王子市元横山町2-6-21

【事業活動】

工作機械、荷役機器、エアー及び油圧機器・工具・部品等の販売

【対象事業所】

本社、神奈川支店、山梨支店、甲府営業所

【対象期間及び発行日】

・期間： 2016年2月～2017年1月 ・発行日： 2017 .3.22

3、環境方針

【環境理念】

宮野商工株式会社（以下「当社」という）は、機械工具販売の事業活動を通して、地球と地域の環境保全に貢献します。

【環境方針】

- 1、環境経営に積極的に取り組む為に、環境経営システムを構築し継続的な環境負荷の低減に取り組めます。
- 2、環境への取組みとして、特に次の事項に取り組めます。
 - 電気、都市ガス、燃料などのエネルギー使用量の削減及びそれにとまなう二酸化炭素総排出量の削減
 - 水道使用量の削減
 - 廃棄物排出量、コピー・FAX用紙使用量の削減
 - 環境適合商品販売の推進
 - グリーン適合品購入・使用の推進（社内用事務用品に限る）
- 3、環境に関する法律・規則・協定・顧客要求を遵守します。
- 4、環境経営システムの内容を全社員に周知徹底し、環境に対する意識の向上に努めます。

制定日： 2010年3月1日

改訂日： 2016年2月25日

宮野商工株式会社

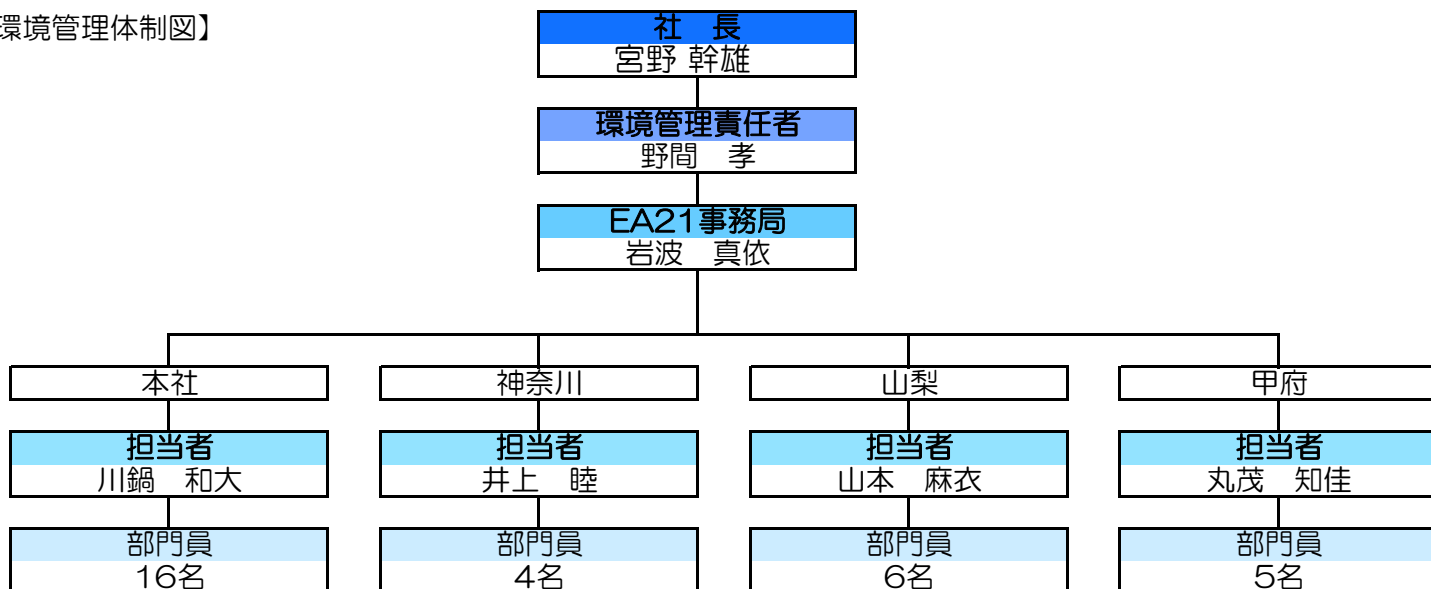
代表取締役 宮野 幹雄

4、実施体制の構築

社長は、当社の環境管理体制を下図のとおり定める。

- 各自の役割、責任及び権限を本マニュアル及び手順に定め全員に周知する。
- 社長は、環境経営システムを構築、運用し、その状況を社長に報告する役割を果たす環境管理責任者を指名する。

【環境管理体制図】



社 長

- … ① 環境経営の統括責任
 ② 環境管理者の任命
 ③ EA21における人材・設備費用の投入
 ④ 環境方針の策定、改訂及び全従業員への周知
 ⑤ 環境関連文書、環境活動レポートの承認
 ⑥ 全体の評価と見直しの実施

環境管理責任者

- … ① 環境経営システムの構築・運用・管理
 ② 社長への報告
 ③ 環境関連文書の確認・改訂指示
 ④ 環境関連法規等の取りまとめ表の承認
 ⑤ 外部コミュニケーション窓口
 ⑥ 環境活動レポートの確認

EA21事務局

- … ① 環境関連文書の作成
 ② 環境活動の実績集計
 ③ 環境関連法規等の取りまとめ表の作成・遵守評価の実施
 ④ 事故・緊急事態の想定結果及び対応策の策定
 ⑤ 手順書作成・運用管理
 ⑥ 環境活動レポートの作成

担当者

- … ① 環境経営システムの実施
 ② 環境活動計画の実施、実績・達成状況の報告
 ③ 環境負荷の自己チェック・取組みの自己チェック実施
 ④ 教育訓練の実施
 ⑤ 緊急事態訓練の実施・記録
 ⑥ 問題点の発見・予防処置是正の実施

部門員

- … ① 環境意識の向上
 ② 活動計画の実行
 ③ 活動計画への協力
 ④ 取組状況のチェック

5、環境目標及び環境活動計画とその実績・評価

【1】環境目標と実績

- ・対象期間 2016年2月～2017年1月
- ・当期間中の購入電力排出係数について 2016 年度東京電力株式会社実排出係数 0.53 (kg-CO2/kwh) を適用。
- ・各項目の目標値は基準年より毎年1%削減した数値を適用とする。
※グリーン購入量は、社内事務用品に限る。目標値は、基準年より毎年5%増加の数値と適用。
※環境適合商品販売の促進の算出方法は、特定業者より集計した適合商品額/仕入月額合計。

項目(単位)	拠点	基準年/数値	2016年			中期目標(基準年比削減率)			
			目標	実績	達成率(%)	2017	2018	2019	
CO2総排出量 (kg-CO2) LPG分は 1㎡=2.07kgで算出	本社	2009年	74,483	69,269	60,263	-13%	68,524	67,780	67,035
	神奈川	2010年	21,782	20,475	16,189	-21%	20,257	20,039	19,822
	山梨	2010年	32,603	30,647	26,703	-13%	30,321	29,995	29,669
	甲府	2011年	11,879	11,285	12,948	15%	11,166	11,047	10,929
	全社		140,747	131,676	116,103	-12%	130,269	128,861	127,454
電力使用量 (kwh)	本社	2009年	33,464	31,122	22,397	-28%	30,787	30,452	30,118
	神奈川	2010年	10,573	9,939	7,367	-26%	9,833	9,727	9,621
	山梨	2010年	11,348	10,667	6,608	-38%	10,554	10,440	10,327
	甲府	2011年	7,301	6,936	7,098	2%	6,863	6,790	6,717
	全社		62,686	58,663	43,470	-26%	58,036	57,409	56,783
燃料(ガソリン)使用 量 (ℓ)	本社	2009年	25,377.00	23,600.61	20,482.28	-13%	23,346.84	23,093.07	22,839.30
	神奈川	2010年	7,442.00	6,995.48	5,281.83	-24%	6,921.06	6,846.64	6,772.22
	山梨	2010年	11,529.10	10,837.35	9,544.31	-12%	10,722.06	10,606.77	10,491.48
	甲府	2011年	3,763.50	3,575.33	3,925.50	10%	3,537.69	3,500.06	3,462.42
	全社		48,111.60	45,008.77	39,233.92	-13%	44,527.65	44,046.54	43,565.42
都市ガス使用量 (㎡)	本社	2009年	638.0	593.3	432.0	-27%	587.0	580.6	574.2
	神奈川	2010年	-	-	-	-	-	-	-
	山梨	2010年	-	-	-	-	-	-	-
	甲府	2011年	-	-	-	-	-	-	-
	全社		638.0	593.3	432.0	-27%	587.0	580.6	574.2
液化石油ガス使用量 (LPG)	本社	2009年	-	-	-	-	-	-	-
	神奈川	2010年	5.6	5.3	3.5	-34%	5.2	5.2	5.1
	山梨	2010年	28.5	26.8	15.3	-43%	26.5	26.2	25.9
	甲府	2011年	6.0	5.7	11.6	104%	5.6	5.6	5.5
	全社		40.1	37.8	30.4	-19%	37.4	37.0	36.6
灯油使用量 (ℓ)	本社	2009年	-	-	-	-	-	-	-
	神奈川	2010年	-	-	-	-	-	-	-
	山梨	2010年	336	316	380	20%	312	309	306
	甲府	2011年	-	-	-	-	-	-	-
	全社		336	316	380	20%	312	309	306
水使用量 (㎡)	本社	2009年	170	158	256	62%	156	155	153
	神奈川	2010年	60	56	70	24%	56	55	55
	山梨	2010年	258	243	97	-60%	240	237	235
	甲府	2011年	58	55	62	13%	55	54	53
	全社		546	512	485	-5%	507	501	496
廃棄物排出量 (kg)	本社	2010年	5,630.5	5,292.7	3,582.5	-32%	5,236.4	5,180.1	5,123.8
	神奈川	2011年	1,793.6	1,703.9	2,011.2	18%	1,686.0	1,668.0	1,650.1
	山梨	2011年	2,152.2	2,044.6	1,454.4	-29%	2,023.1	2,001.5	1,980.0
	甲府	2011年	1,475.9	1,402.1	2,140.0	53%	1,387.3	1,372.6	1,357.8
	全社		11,052.2	10,443.3	9,188.1	-12%	10,332.8	10,222.2	10,111.7
北°-用紙使用量 (百枚)	本社	2016年	155,300	-	155,300	-	153,747	152,194	150,641
	神奈川	2016年	57,823	-	57,823	-	57,245	56,667	56,088
	山梨	2016年	49,194	-	49,194	-	48,702	48,210	47,718
	甲府	2016年	55,762	-	55,762	-	55,204	54,647	54,089
	全社		318,079	-	318,079	-	314,898	311,717	308,537
環境適合商品販売推進(%)	全社	2016年	354.12	-	354.12	-	350.58	347.04	343.50
グリーン購入量(%)	全社	2009年	32.2	43.5	42.7	-2%	45.1	46.7	48.3

*コピー用紙使用量、環境適合商品販売促進は2016より集計。

*環境適合商品販売促進の目標値は、2016年度より集計。

*廃棄物排出量は、事業系廃棄物と産業系廃棄物の合計値。

【2】 具体的取組と評価

項目	具体的取組	評価
電力消費量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機の省エネ（冷房27℃ 暖房21℃） ・暖房器の省エネ ・不用時の消灯、電源OFF ・昼休みの消灯実施（但し、事務所は例外） 	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機・暖房器具等の省エネに努め、それら不要時の消灯も適切に行われていた。 ・今回甲府のみ目標未達となってしまったが、他営業所の協力もあり、会社全体では目標達成となった。今後もより一層消費
車両燃料消費量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・安全運転、運行管理の徹底 ・エコドライブの実施（急発進、急加速、急ブレーキの防止） ・毎月の走行距離、平均燃費を比較 	<ul style="list-style-type: none"> ・甲府は人員及び車両の追加を行った影響もあり、目標値を下回ってしまった。次年以降は目標に届くよう努めたい。 ・安全運転とエコドライブの実施は徹底されて
都市ガス使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ガストーブの半開徹底 ・給湯器使用後は元栓を締める 	<ul style="list-style-type: none"> ・前年同様に目標を上回る事が出来た。次年も目標達成できるように継続していきたい。
灯油使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・暖房器の省エネ 	<ul style="list-style-type: none"> ・神奈川・山梨は大幅な削減に成功した。逆に甲府は気候変動による影響もあるかもしれない
生活用水消費量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・洗面所、給湯室の節水 	<ul style="list-style-type: none"> ・山梨以外は目標未達となってしまった。今後はより一層節水に努め、八王子は特に節水の周知を徹底していきたい。
廃棄物排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の発生抑制と分別の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・八王子・山梨は排出量の大幅な削減に成功した。神奈川・甲府は目標値を下回ってしまった
コピー用紙使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済み用紙の裏面利用の徹底 ・極力、電子文書使用を推奨 	<ul style="list-style-type: none"> ・基準値の集計ができたので、これを元に削減するように活動する。
環境適合商品販売促進	<ul style="list-style-type: none"> ・環境適合商品の販売を心がける 	<ul style="list-style-type: none"> ・基準値の集計ができたので、これを元に数値を上げれるよう周知する。
グリーン購入促進	<ul style="list-style-type: none"> ・極力、グリーン適合品を選ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標達成しているので、今後も出来る限り継続していく。

6、次年度の主要な環境活動計画の内容

【1】目標を達成するための取組

①事務所における二酸化炭素排出量低減

- 冷房温度は27℃、暖房温度は21℃を極力徹底する。
- 空調機のフィルターを半年に1回清掃する。
- 昼休みの消灯を実施する。（但し、事務室は例外）

②車輦運転における二酸化炭素排出量低減

- アイドリングストップ、エコドライブ（急発進、急加速、急ブレーキ等の防止）
- 自主点検・整備の実施
- 運行管理の徹底（飲酒運転、過労運転、免許の管理）
- 安全運転の徹底（最高速度の厳守、車間距離の保持）

③廃棄物の発生抑制と分別

- 使用済用紙の裏面利用
- 次の分別を行い、数量の把握に取り組む

廃プラスチック類/金属類/梱包材（ダンボール）/リサイクル材・紙類（コピー用紙）/その他可燃物

【2】その他の取組

- 環境適合商品販売の推進
- グリーン適合品購入・使用の推進（社内用事務用品に限る）

7、環境関連法規への違反、訴訟等の有無

社長	環境管理 責任者
宮野	野間

種類	法規制等の名称	遵守確認欄	担当
法	道路交通法	適合	岩波
法	道路運送車両法	適合	岩波
法	グリーン購入法	適合	岩波
法	フロン排出抑制法	適合	岩波
法	消防法	適合	岩波
法	資源有効利用促進法	適合	川鍋
法	容器包装リサイクル法	適合	川鍋
法	廃掃法	適合	川鍋
令	同上	適合	川鍋
令	危険物の規制に関する政令	適合	川鍋

《八王子》

令	東京都火災予防条例	適合	岩波
令	八王子市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例	適合	岩波

《神奈川支店》

令	相模原市火災予防条例	適合	井上
令	相模原市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等の推進に関する条例	適合	井上

《山梨支店》

令	都留市火災予防条例	適合	山本
令	都留市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	適合	山本

《甲府営業所》

令	甲府地区広域行政事務組合火災予防条例	適合	丸茂
令	甲斐市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則	適合	丸茂

2016 年度において、環境関連の違反、訴訟等はありませんでした。

8、代表者による全体評価と見直し結果

電力使用量は前年に引き続き大幅に減少することが出来ている。

エアコン使用時の室内の温度調整、不要時の消灯等の徹底が大きな要因と思われます。

今後もこの取組の徹底を継続し、更なる削減が出来ればと思います。

ガソリン使用量については全社合計では達成できていますが、甲府営業所に関して未達ですので原因と対策を検討し徹底に心がけていただき、またエコドライブ等を継続して意識して頂きたいです。

都市ガス、LPG、灯油使用量は全体的にまだまだのようですので、ウォームビズのアナウンスと引き続き削減に心がけていただきたいです。

水使用量は全社としてあまり効果がでてないように見える。本社に関しては下方修正が必要。

廃棄物排出量については、達成、未達にはっきりと分かれているので、原因と修正も必要かと思われる。

コピー用紙使用量、環境適合商品販売促進については、計測方法変更の為評価なしとさせていただきます。

総評として、CO2排出量は全体において目標達成することができました。エコアクション21を開始当初に比べ各項目に対し相当の削減、目標達成することができています。

今後は目標修正も視野に入れ、達成できるよう、全社員がエコアクション21の意識を持ち取り組んで頂きたい。